

令和2年度
旭川市内の社会福祉法人の
地域貢献活動に関する
意向調査
結果報告資料（概要版）

発行：令和2年10月

旭川市生活支援体制整備事業

（受託事業者：社会福祉法人 旭川市社会福祉協議会）

【目 次】

1 意向調査の報告

内 容	掲載ページ
令和2年度 旭川市内の社会福祉法人の地域貢献活動に関する意向調査について(報告)	1～8

2 調査票

内 容	掲載ページ
令和2年度 旭川市内の社会福祉法人の地域貢献活動に関する意向調査票	9～12

令和2年度 旭川市内の社会福祉法人の地域貢献活動に関する意向調査について（報告）

1 目的

旭川市内の社会福祉法人の地域貢献活動の現状や今後住民と連携を希望する活動等を把握し、その結果を関係機関、団体と共有することにより、地域住民と協働した助け合いの活動に広く活用していくことを目的とする。

2 調査対象

旭川市内の社会福祉法人 合計62法人

（※発信者の旭川市社会福祉協議会を除く市内に施設を有する社会福祉法人を対象に実施）

3 調査期間

令和2年8月11日～9月4日

4 調査対象件数、回収率等

地域（地域包括支援センター圏域）	調査対象	回収数	回収率
A（東光圏域、豊岡圏域、東旭川・千代田圏域）	14	9	64%
B（新旭川・永山南圏域、中央圏域、永山圏域）	13	3	23%
C（末広・東鷹栖圏域、春光・春光台圏域、北星・旭星圏域）	19	9	47%
D（神楽・西神楽圏域、神居・江丹別圏域）	12	9	75%
その他	4	2	50%
総数	62	32	52%

5 意向調査結果

* 質問 1 については、回答者の所属を把握するための設問であるため、省略する。

質問 2 地域貢献活動の現状について

区分	回答数	回答率
地域貢献活動を行っている、又は行う予定	25	78%
地域貢献活動を行っていない	7	22%
総数	32	100%

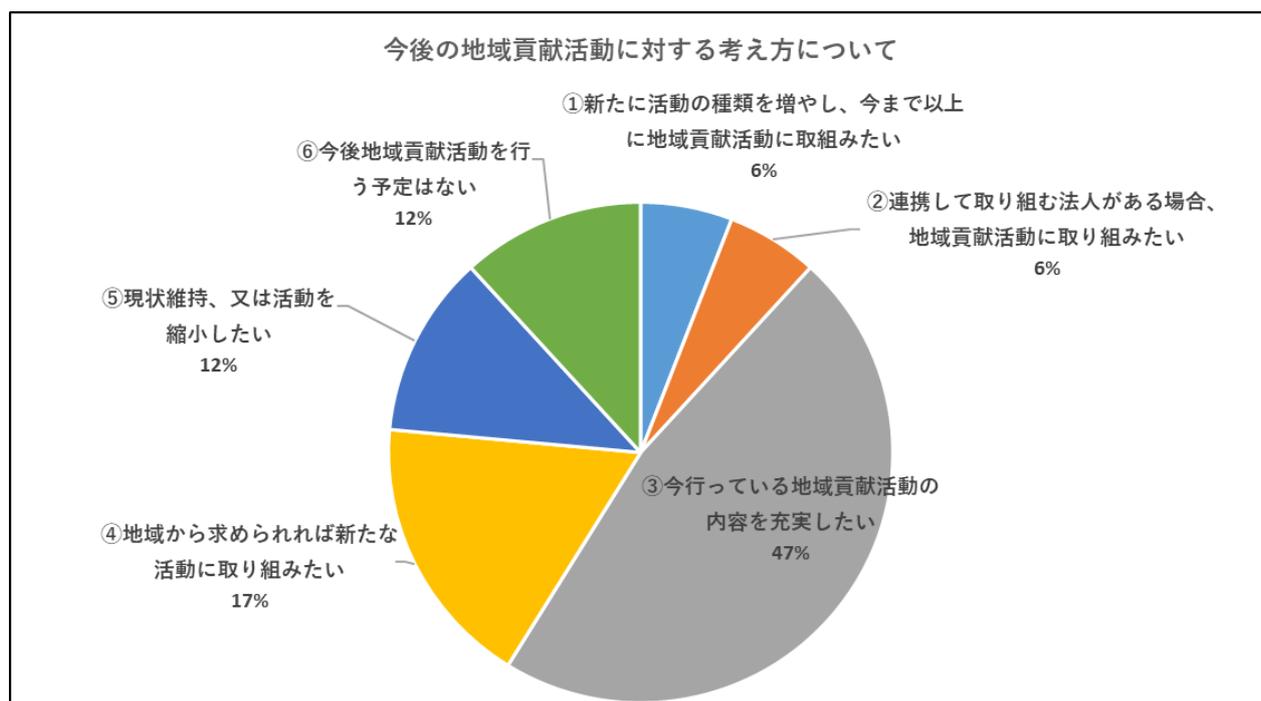
現在実施している活動内容（一部紹介）

- ・ 施設備品の貸出
- ・ 子育てサークルへの遊具の貸与
- ・ 運動講座や栄養講座の実施
- ・ 独居老人宅への除雪ボランティア
- ・ SOS ネットワーク（行方不明となるおそれのある認知症高齢者等及び家族への支援）
- ・ 高校への介護技術の出張授業（リネン交換、車いす操作指導）
- ・ 地域の町内会・福祉施設と連携した防犯・交通安全のための取組
- ・ 施設内スペースの開放・貸出（認知症カフェ、自治会の会議、介護予防教室、生涯学習等）
- ・ 障がい者スポーツ協会主催事業への指導者派遣及びイベント等の手伝い
- ・ 買い物を手段とした交流に対し、車両及び運転手の派遣による送迎支援
- ・ 園児と高齢者のふれあい交流
- ・ 地域住民との相互理解を深めるため住民、高齢者福祉施設、保育所に呼びかけ行事（お祭り）を実施
- ・ 小学校と連携した木工教室

質問3 今後の地域貢献活動に対する考え方について

* 2法人が2重回答しているため、回答総数は34件とする。

区分	回答数	回答率
①新たに活動の種類を増やし、今まで以上に地域貢献活動に取り組みたい	2	6%
②連携して取り組む法人がある場合、地域貢献活動に取り組みたい	2	6%
③今行っている地域貢献活動の内容を充実したい	16	47%
④地域から求められれば新たな活動に取り組みたい	6	18%
⑤現状維持、又は活動を縮小したい	4	12%
⑥今後地域貢献活動を行う予定はない	4	12%
総数	34	100%



質問4 これから行いたい地域貢献活動や、活動可能な資源、検討に当たっての課題について

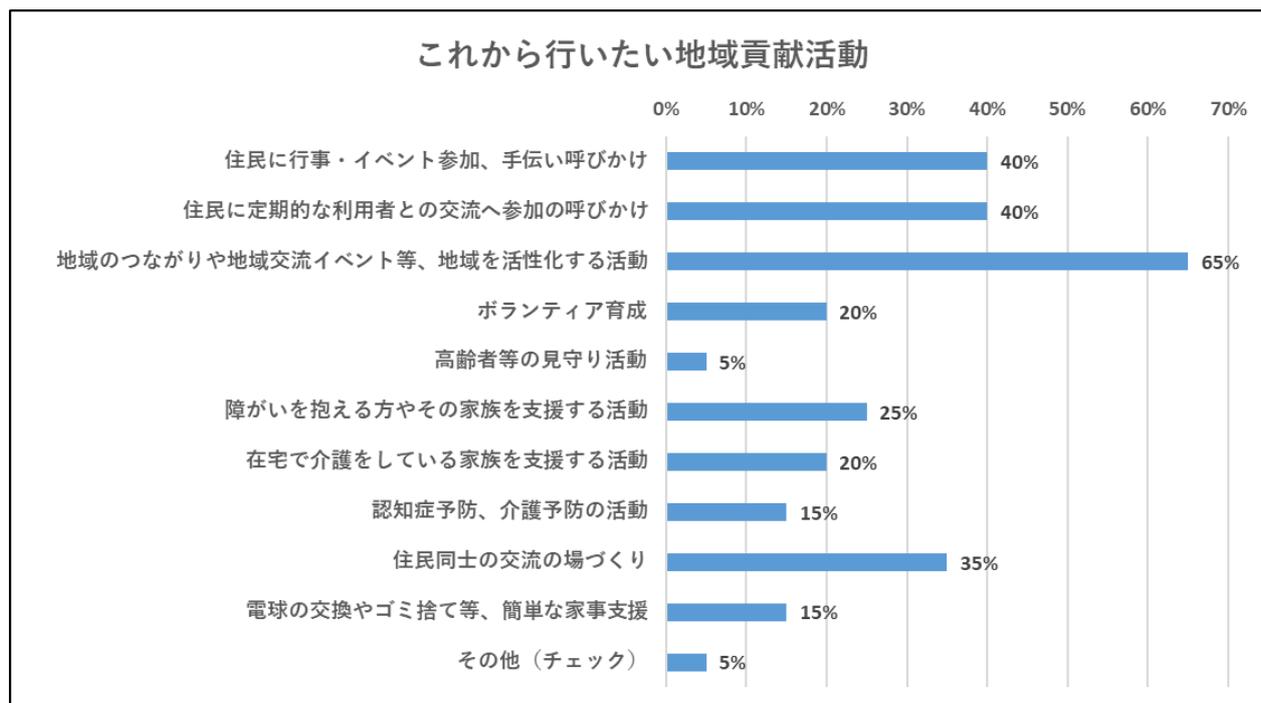
*回答対象総数は20件

(1) これから行いたい地域貢献活動

区分	回答数	回答率
住民に行事・イベント参加、手伝い呼びかけ	8	40%
住民に定期的な利用者との交流へ参加の呼びかけ	8	40%
地域のつながりや地域交流イベント等、地域を活性化する活動	13	65%
ボランティア育成	4	20%
高齢者等の見守り活動	1	5%
障がいを抱える方やその家族を支援する活動	5	25%
在宅で介護をしている家族を支援する活動	4	20%
認知症予防、介護予防の活動	3	15%
住民同士の交流の場づくり	7	35%
電球の交換やゴミ捨て等、簡単な家事支援	3	15%
その他	1	5%

その他（一部紹介）

・事業所単位で違うが、共生型を見据え、実際に地元住民と話をしているところもある。（豊田地区など）



(2) 法人として提供できる資源について

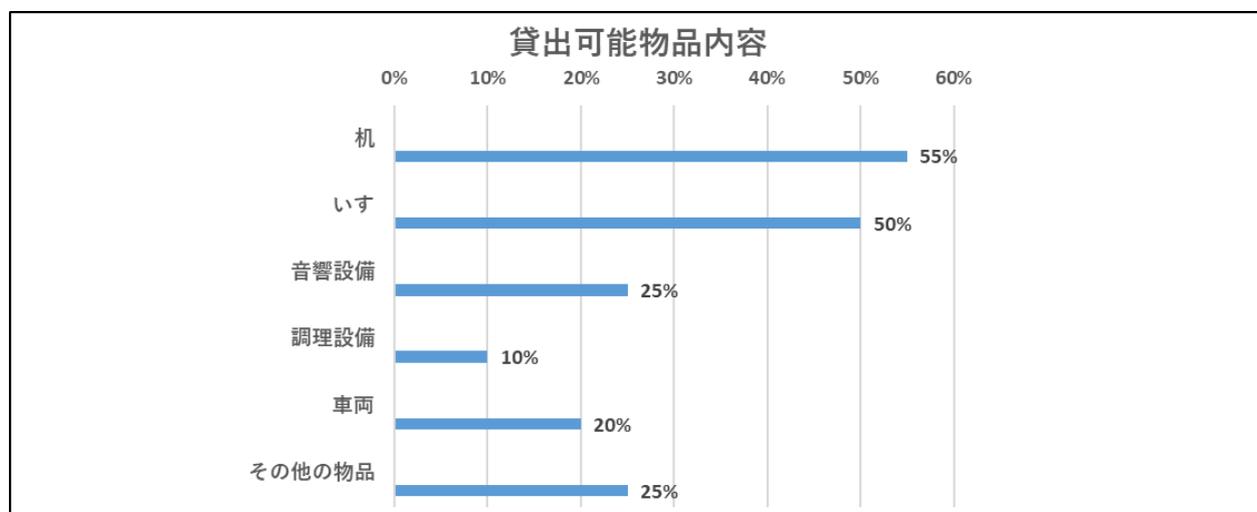
* 回答対象総数は20件

区分	回答数	回答率
法人職員の派遣	13	65%
活動場所の提供 * 詳細な定員、利用条件については、回答者によって内容が大きく異なるため、省略する。	11	55%
物品の貸出	12	60%
その他、法人として提供できる資源	2	10%

貸出可能物品内容	回答数	回答率
机	11	55%
いす	10	50%
音響設備	5	25%
調理設備	2	10%
車両	4	20%
その他の物品	5	25%

物品の貸出（その他の物品の例）

- ・ 玩具・絵本
- ・ 屋外用テント
- ・ スクリーン・プロジェクター
- ・ 木工加工機械及び工具、施設作業室や会議室等の場所等の提供



その他、法人として提供できる資源（一部紹介）

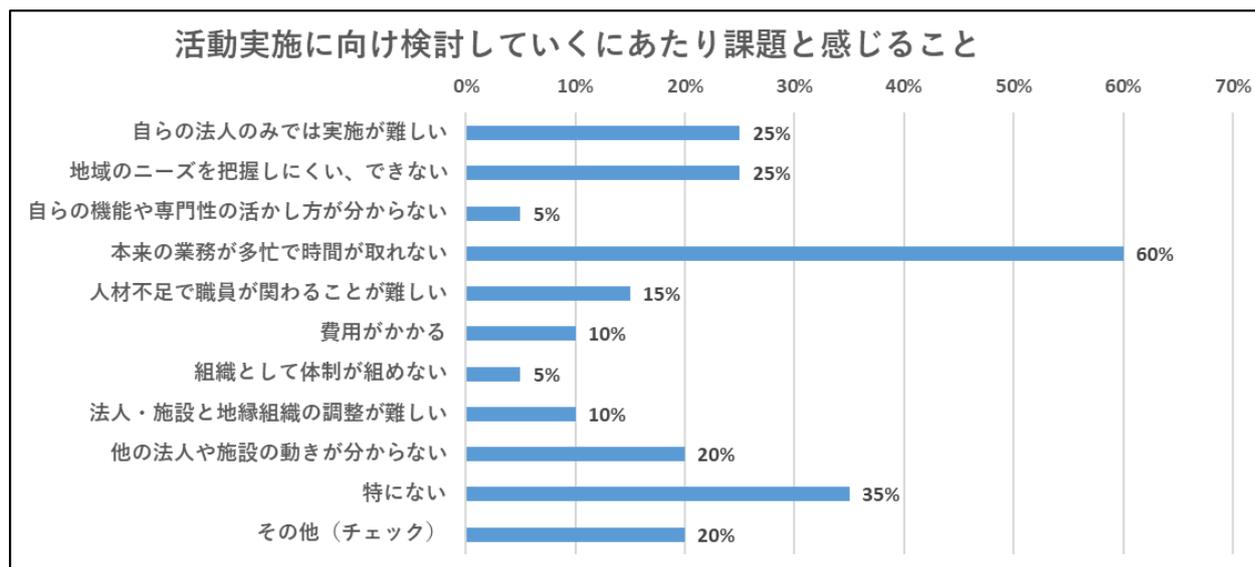
- ・ 敷地内の園庭

(3) 活動の実施に向け検討していくに当たって課題と感ずること

区分	回答数	回答率
自らの法人のみでは実施が難しい	5	25%
地域のニーズを把握しにくい、できない	5	25%
自らの機能や専門性の活かし方が分からない	1	5%
本来の業務が多忙で時間が取れない	12	60%
人材不足で職員が関わるのが難しい	3	15%
費用がかかる	2	10%
組織として体制が組めない	1	5%
法人・施設と地縁組織の調整が難しい	2	10%
他の法人や施設の動きが分からない	4	20%
特になし	7	35%
その他	4	20%

その他（一部紹介）

- ・周知、情報の伝達（宣伝費）が難しい
- ・コロナウイルス関連の業務が多く難しい
- ・地域として求められるか把握できない（特養としての情報発信について）



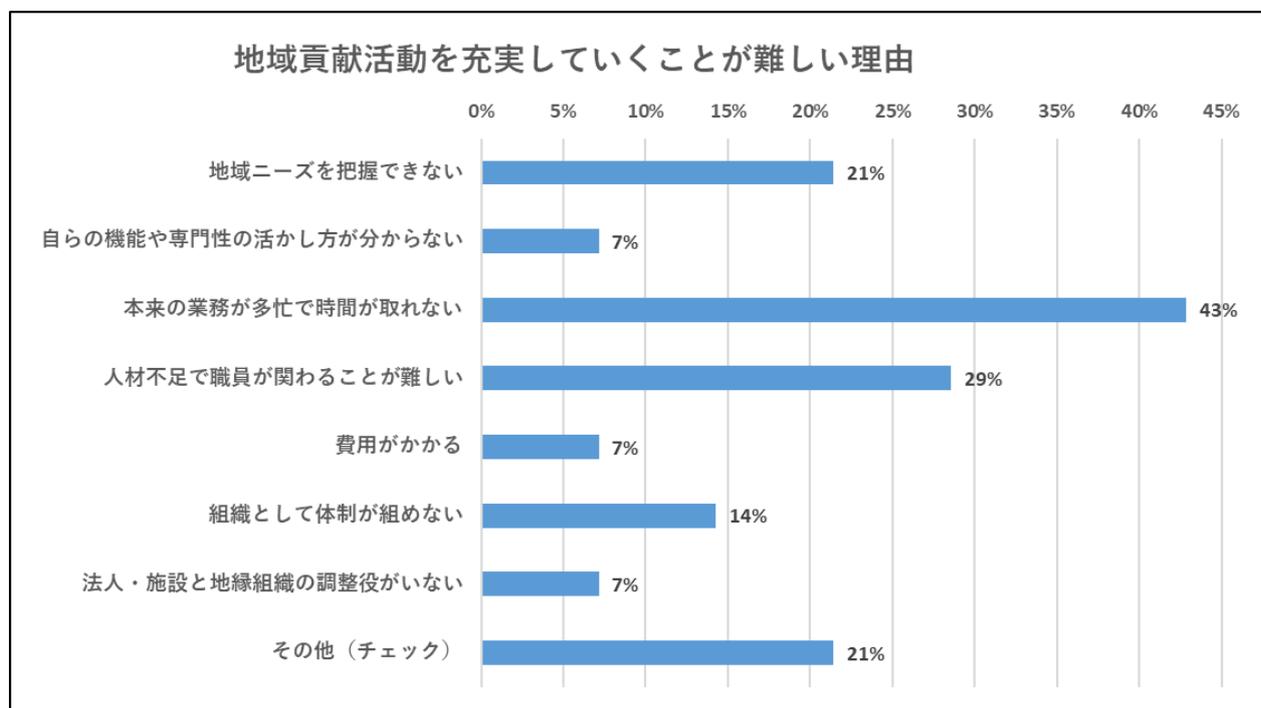
質問5 地域貢献活動を拡充していくことが難しい理由

*回答対象総数は14件

区分	回答数	回答率
地域ニーズを把握できない	3	21%
自らの機能や専門性の活かし方が分からない	1	7%
本来の業務が多忙で時間が取れない	6	43%
人材不足で職員が関わるのが難しい	4	29%
費用がかかる	1	7%
組織として体制が組めない	2	14%
法人・施設と地縁組織の調整役がない	1	7%
その他	3	21%

その他（一部紹介）

- ・労働時間との兼ね合い
- ・人材不足等に加えて、新型コロナウイルスによる影響があり現状で拡充していくことは難しい状況



質問6 生活支援コーディネーターの聞き取り

区分	回答数	回答率
対応可能	24	75%
対応不可能	6	19%
未記入	2	6%
総数	32	100%

質問7 その他地域活動に関するご意見など

一部紹介

- ・以前は冬期間のスノーサポート活動にも参加しておりましたが、諸事情の為現在は行っておりません。可能な限り地域貢献については携わっていきたいと考えております
- ・市内での取組や当法人が実施できそうな情報があれば提供してほしい
- ・ショートステイ事業やトワイライトステイ事業など、児童養護施設という業態を活かした地域貢献を実施しております。今後もできうる限りの地域貢献をしていきたいと考えております

【FAX送信先】

社会福祉法人 旭川市社会福祉協議会 地域福祉課 生活支援体制整備事業担当 宛て

FAX 23-0746

*令和2年9月4日（金）までに送信願います。

【社会福祉法人向け】

令和2年度 旭川市内の社会福祉法人の地域貢献活動に関する意向調査

質問1 回答者の所属について伺います。下記の項目について教えてください。

法人名	
住所	
電話	
FAX	
メールアドレス	
回答者	

質問2 あなたの法人における地域貢献活動の現状について、当てはまる項目どちらか一方に✓をしてください。

現在地域貢献活動を行っている、又は行う予定である。

⇒現在行っている、又は行う予定の地域貢献活動の名称と内容をお答えください。

活動名称 (予定を含む)	
活動内容 (予定を含む)	

現在は地域貢献活動を行っていない。

質問3 あなたの法人における今後の地域貢献活動に対する考え方について、当てはまるもの1つに○をしてください。

- 1 新たに活動の種類を増やし、今まで以上に地域貢献活動に取り組みたい。
- 2 単独では難しいが、連携して取り組む法人がある場合、地域貢献活動に取り組みたい。
- 3 今行っている地域貢献活動の内容を充実したい。
- 4 地域から求められれば新たな活動に取り組みたい。
- 5 現状維持、又は活動を縮小したい。
- 6 今後地域貢献活動を行う予定はない。

⇒1～3に○をした方は質問4、質問6、質問7に回答してください。

4～6に○をした方は質問5～質問7に回答してください。

質問4 あなたの法人のこれから行いたい地域貢献活動や、活用可能な資源、検討に当たった課題について伺います。

- 1 あなたの法人がこれから行ってみたい地域貢献活動全てに✓をしてください。
 - 住民に行事・イベントへ参加、手伝いの呼びかけ
 - 住民に定期的な利用者との交流へ参加の呼びかけ
 - 地域のつながりや地域交流イベント等、地域を活性化する活動
 - ボランティアの育成（ボランティア体験、介護体験、介護教室の開催 等）
 - 地域の高齢者等への見守り活動
 - 地域の障がいを抱える方やその家族を支援する活動
 - 在宅で介護をしている家族を支援する活動
 - 認知症予防、介護予防の活動
 - 住民同士の交流の場づくり（サロン活動、居場所づくり等）
 - 電球の交換やゴミ捨て等、簡単な家事支援（生活支援サービス）
 - その他（下記の空欄にお書きください。）

質問5 地域貢献活動を拡充していくことが難しい理由として当てはまるもの全てに✓をしてください。

- 地域のニーズ（課題、実態）を把握できない。
- 自らの機能や専門性の活かし方がわからない。
- 本来の業務が多忙で、時間が取れない。（手が回らない。）
- 人材不足で、職員が関わるのが難しい。
- 費用がかかる。（費用確保の工面が見つからない。）
- 組織として体制が組めない。
- 法人・施設と地縁組織（地区市民委員会、町内会等）の調整役（仲介役）がない。
- その他（下記の空欄にお書きください。）

質問6 お答えいただいた情報を基に、旭川市生活支援コーディネーターから今後の連携について聞き取りをさせていただくことは可能ですか？当てはまるもの1つに✓をしてください。

- 対応することができる。
- 対応することは難しい。

質問7 その他地域活動に関するご意見などがありましたら、お書きください。

本調査は以上になります！ご協力ありがとうございました！